

令和6年度
北信越高等学校総合体育大会
第54回北信越高等学校弓道大会

実施要項

- 1 主催 北信越高等学校体育連盟
- 2 共催 長野県教育委員会 (公財) 長野県スポーツ協会 長野県弓道連盟
- 3 後援 (公財) 全日本弓道連盟 長野市
長野市教育委員会 信濃毎日新聞社
- 4 主管 長野県高等学校体育連盟 長野県高等学校体育連盟弓道専門部
- 5 期日 令和6年6月15日(土) 16日(日)
- 6 会場 長野運動公園総合運動場弓道場
〒381-0043 長野県長野市吉田5丁目2 Tel026-244-7555
- 7 競技規定 北信越高等学校弓道大会競技規則・(公財)全国高等学校体育連盟弓道競技規則
による。
- 8 競技内容 競技の種目・種別・種類および規格は次の通りとする。
 - (1) 種目 近的競技
 - (2) 種別 男子の部 女子の部
 - (3) 種類 団体競技 個人競技
 - (4) 規格 的は36cm霞的を使用し、射距離は28mとする。但し個人競技
決勝の場合は5射目以降24cm星的を使用することもある。
 - (5) その他 競技会場は以下のようにする。
個人競技予選4射場12人立ち射手間隔140cm
個人競技決勝・団体競技2射場10人立ち射手間隔175cm
- 9 競技日程
 - 6月15日(土) 団体競技
 - 9:00 男子・女子1回戦
 - 10:40 男子・女子2回戦
 - 12:30 競射
 - 13:20 決勝トーナメント男子・女子1回戦
 - 14:40 決勝トーナメント男子・女子準決勝戦
 - 15:20 決勝トーナメント男子・女子決勝戦
競技終了後、表彰式
 - 6月16日(日) 個人戦
 - 8:40 男子・女子予選
 - 11:00 男子・女子決勝
 - 13:00 表彰式

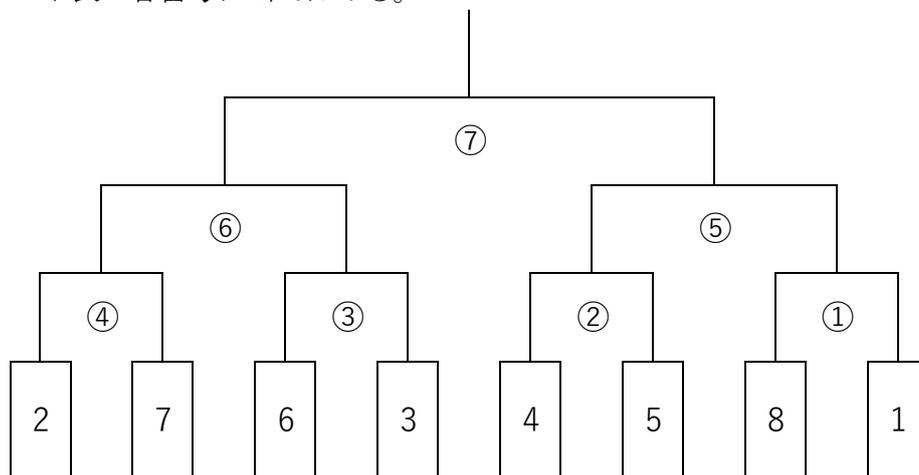
10 競技方法

(1) 団体及び個人競技は次のように行う。

ア 団体競技

(A) 予選は各自8射、計40射（4射ずつ2回）を行い、的中数上位より8団体を通過とする。

(B) 決勝トーナメント表は、的中数及び立順によりあらかじめ定めたトーナメント表に従い決定する。予選の的中数上位（同中の場合は立順の早いほうが上位）よりトーナメント表の各番号に当てはめる。



*右側が第1射場、左側が第2射場

○数字は試合順序を表す

(C) 決勝はトーナメント方式により各自4射、計20射を行う。同中の場合は、各自1射ずつの競射を行い、勝敗を決定する。（競射の1本目は替矢を使用する。）

イ 個人競技

(A) 予選は各自4射を行い、男女ともに3中以上の的中をもって決勝進出とする。

(B) 決勝は射詰め競射法により順位を決定する。的中を逸した場合は、最上位者を決定する場合に限り射詰めに継続し、その他は遠近法による。なお、射詰めの5本目は替矢を使用する。

(2) 競技時間の制限

ア 競技時間は、本座における進行係の合図によって始まり、最後の射手の離れで終わる。

イ 1団体20射の行射制限時間を立射は7分以内とし、6分30秒で予鈴、7分で本鈴の合図をする。坐射は8分以内とし、7分30秒で予鈴、8分で本鈴の合図をする。

ウ 弦切れ、その他の事故を生じても時間の延長はしない。

エ 個人競技および1射ずつの競射については、進行係・審判員の指示に従う。

(3) 行射

行射は団体、個人ともに予選については立射、決勝については坐射とする。

(4) 選手の交代

ア 選手の交代は申込書に記載した登録選手以外は認めない。

イ 交代は計3回まで認める。但し招集30分前までに届けること。（但し、決勝トーナメント戦の場合は第2控えに入る前までに行う。）それぞれの用紙を記入して監督が届け出る。

ウ 所定の交代をした後、選手に事故が生じて欠場する場合は、欠員のまま団体とする。

エ 立順の変更は認めない。

1 1 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、各県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。

但し、各県における規定があり、引率・監督者がこの基準により限定された範囲内であればその規定に従うことを原則とする。

1 2 参加資格

- (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校（中等教育学校後期課程を含む）に在籍する生徒であること。但し、休学・留学中の生徒は除く。
- (2) 選手は北信越5県の各県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技実施要項により、大会の参加資格を得た者に限る。
- (3) 年齢は平成17（2005）年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での同一競技出場は1回に限る。
 - ①「出場」とは登録やエントリーでなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。＊ベンチに入ることは「出場」とみなす。
 - ②大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。
- (4) チームの編成において全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 下の場合に限り、複数校合同チームの大会参加を認める。
 - ア 部員不足に伴う合同チーム（都道府県高等学校宇体育連盟会長により予選会から参加が認められた場合）

詳細は、全国高体連が定める「部員不足に伴う複数校合同チーム参加規定」と専門部が定める「競技別部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」による。
 - イ 統廃合対象校による合同チーム
（統廃合完了前の2年間に限る）
- (6) 転校・転籍後6ヶ月未満のものは参加を認めない。（外国人留学生もこれに準ずる。）但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りでない。大会開始前のエントリー変更期限前に6ヶ月が経過し大会参加資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。
- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する各県高体連会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
 - ア 上記（1）（2）に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途に定める規程」に従い大会参加を認める。
 - イ 上記（3）の但し書きについては学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。

ウ 全国高校総体開催基準要項の「大会参加資格の別途定める規定」に準ずる。

1.3 参加制限

- (1) 団体競技は各県とも男女3校ずつとする。但し、開催県は男女とも4校の出場を認める。
- (2) 団体の編成は、監督1名、選手5名以上7名以内、マネージャー1名以内とし、先発メンバーは登録順に5名とする。
- (3) 個人競技は、各県とも男女3名ずつ、及び団体競技に登録された選手とする
- (4) 個人の編成は、監督1名、選手1名とする。

1.4 参加申込

所定の書式に必要な事項を入力の上、下記アドレスに**6月5日(水) 17:00**までにメールにて送信のこと。

また、これを印刷し、**公印押印したものを6月14日(金)に大会受付に提出**すること。

〒390-8525 長野県長野市差出南3丁目9-1
長野県長野工業高等学校 増田 亮
電話番号 026-227-8555
メールアドレス mah@m.nagano-c.ed.jp

1.5 参加料 団体 1チーム 20,000円

個人 1人 2,000円 (団体戦と兼ねている選手も参加料が必要)

1.6 表彰 団体は、男女とも1位、2位、3位 (団体3位は2校) を表彰する。

1位に優勝杯 (持ち回り) を授与する。

団体競技において、技能優秀校を選出することがある。

個人は、男女とも、1位から5位を表彰する。

1.7 組合せ 長野県高体連弓道専門部代表により立順を決定する。

1.8 宿泊

- (1) 宿泊料金 選手、監督、マネージャー 1泊2食 11,000円 (税込)
1泊朝食 11,000円 (税込)
弁当代 972円 (税込)

(2) 申込方法 別紙「宿泊要項」による。

(3) 宿泊施設 長野市内の宿舎を中心に割り振る。

1.9 諸会議

(1) 委員長会議 令和6年6月14日(金) 14:00より
会場 長野運動公園総合運動場弓道場小会議室

(2) 監督会議 事前に書面により、決議する。

2.0 連絡事項

(1) 弓具について

ア 選手は競技に必要な弓具を持参すること。

イ 同一団体、または同一の立ちにおいて弓具の共有は認めない。従って替弓、替矢、替弦

などを持参すること。

(2) 競技の服装は次の通りとする。

- ア 弓道衣、袴、足袋は単色無地とする。但し、各学校で統一すること。
- イ 弓道衣のアンダーシャツは白・黒・紺の単色無地とし、それ以外の色を使用する場合は各学校で統一すること。襟付き・ハイネックは不可とする。
- ウ はちまきを使用する場合は、無地で長さは肩までとし、校名、校章、氏名、番号に限り入れてもよい。
- エ 弓道衣に校名、校章を入れる場合は片袖に限る。(大きさは10cm平方以内)
- オ 胸当ては無地とし、校名、校章その他を入れてはならない。
- カ リボン、その他装身具類は禁止する。
*第3控えにおいて弓具および服装等の可否を判定する。

(3) 公式練習

本会場での練習は、下記の通りとする。

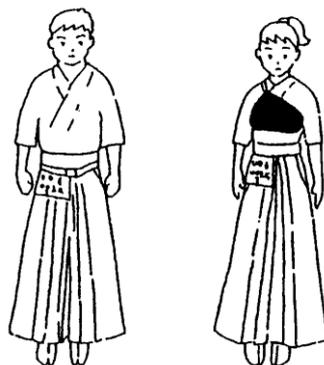
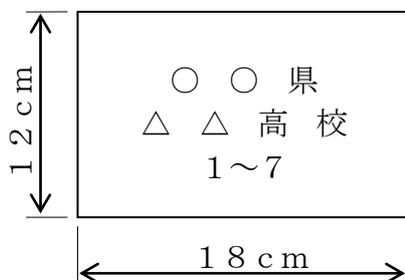
6月14日(金) 12:00~17:00 各県55分

(5分間の入れ替え時間を設ける。長野、新潟、富山、石川、福井の順)

控室・更衣室・巻わらは隣接の体育館内に設置する。

(4) ゼッケンは次の要領で作成し、右腰前に付けること。(下図を参照)

- ア 布地は白色。県名、校名は黒色。男子選手番号は黒色で、女子選手番号は赤色で記入すること。
- イ 選手番号はチーム内の立順番号(1~7)
個人競技時は受付で配布されたゼッケンをつけること。
- ウ 規格および記載例(紐または安全ピンで留めること)



(5) 決勝トーナメントにおける同中競射の時間短縮のため、各チームとも替矢を持参すること。

(6) その他

- ・練習会場として須坂市弓道場を使用する予定。
- ・16日(日)大会会場の開館は8:00の予定です。試合開始まで時間ありませんがご協力をお願いします。